

□演習科目（研究指導科目）

科目名	スポーツ科学研究Ⅲ	2単位
担当者	藤田紀昭、小林寛和、三井利仁、住田健、西村直記、松田有司、山本真史、吉岡隆之	
テーマ	研究計画に従って調査、実験を実施し、結果を適切に分析する	
科目のねらい	<p>&lt;キーワード&gt;            1 研究計画 ② 研究倫理審査 ③ 研究方法 ④ 調査・実験 ⑤ 中間報告会</p> <p>&lt;内容の要約&gt;            本授業では研究計画に従って、研究倫理申請を通すとともに、適切な方法で調査、実験を実施し、その結果を分析する。</p> <p>&lt;学習目標&gt;            1. 研究倫理審査を合格することができる。            2. 研究計画に従って調査・実験を進めることができる。            3. 調査・実験の結果を適切に分析することができる。</p> <p>担当教員の研究指導分野次のとおりである。いずれにおいても研究目的を明確にし、適切な研究方法を用い、大学院生が主体的に取り組み、修士論文を作成するように指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新井博：スポーツ史分野の研究指導を行う。ヨーロッパ、アメリカ、日本を含むアジア諸国における各時代におけるスポーツの実態や普及、組織化等に関する研究を指導する。</li> <li>・藤田紀昭：スポーツ社会学、障害者スポーツ分野の研究指導を行う。障害者のスポーツを含むスポーツ事象の発生機序、意味や構造、メディア分析、歴史社会学等の研究を指導する。</li> <li>・吉田文久：スポーツ人類学分野の研究指導を行う。伝統スポーツの伝承や存続条件、各時代、社会における生活構造とスポーツ文化の関係性や変遷の実態等に関する研究を指導する。</li> <li>・小林寛和：スポーツ理学療法分野の研究指導を行う。スポーツ動作、スポーツ障害の発生機序と防止方法、スポーツリハビリテーションの方法や効果等に関する研究を指導する。</li> <li>・三井利仁：健常者および障害者のスポーツコーチング分野。健常者および障害者のコーチングの方法、コーチングに関するデータと分析、リスクマネジメントに関する研究を指導する。</li> <li>・住田健：スポーツマネジメント、スポーツビジネス分野の研究指導を行う。スポーツ組織のマネジメントに関わる諸課題、法律やファイナンス、スポーツ消費者やマーケットセグメンテーション等に関する研究を指導する。</li> <li>・西村直記：スポーツ生理学、環境生理学分野の研究指導を行う。高地環境下、寒冷環境下、暑熱環境下でのトレーニング効果や生理機能の変化、運動と熱中症や体温調節等に関する研究を指導する。</li> <li>・松田有司：身体運動学分野の研究指導を行う。身体構造と機能、スポーツバイオメカニクス、パフォーマンス分析、運動制御に関する研究を指導する。</li> <li>・山根真紀：トレーニング方法分野の研究指導を行う。各ライフステージにおけるトレーニング効果、効果的かつ安全な運動処方、女性のトレーニング等に関する研究を指導する。</li> <li>・吉岡隆之：健康教育学、発育発達学、行動科学分野の研究指導を行う。ヘルスプロモーションをふまえた発育発達、行動変容、ホリスティック等に関する研究を指導する。</li> </ul>	

<p style="text-align: center;">授業の 進め方</p>	<p>第 1 回 調査・実験方法の検討①  第 2 回 調査・実験方法の検討②  第 3 回 調査・実験方法の検討③  第 4 回 調査・実験の実施①  第 5 回 調査・実験の実施②  第 6 回 調査・実験の実施③  第 7 回 調査・実験の実施④  第 8 回 調査・実験の実施⑤  第 9 回 結果の分析①  第 10 回 結果の分析②  第 11 回 結果の分析③  第 12 回 結果の分析④  第 13 回 中間報告会  第 14 回 今後の研究の検討①  第 15 回 今後の研究の検討②</p>
<p>事前学習の内容 学習上の 注意</p>	<p>&lt;事前&gt;  授業の終了時に次回の内容を説明するので、その内容に沿って予習をする。(1時間)  &lt;事後&gt;  授業内容の復習をする。(1時間)</p>
<p>本科目の 関連科目</p>	<p>スポーツ科学研究Ⅰ、スポーツ科学研究Ⅱ、スポーツ科学研究Ⅳ</p>
<p>テキスト</p>	<p>特に指定しない</p>
<p>参考文献</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出村慎一・山次俊介『卒業論文/修士論文の書き方』杏林書院</li> <li>・ 監修/出村慎一 編集/山下秋二・佐藤進『健康・スポーツ科学のための調査研究法』杏林書院</li> <li>・ 出村慎一『健康・スポーツ科学のための研究法』杏林書院</li> </ul>
<p>成績評価方法 と基準</p>	<p>調査・実験及びその分析の状況 80%  中間報告会の発表内容 20%  100点満点で60点以上を合格とする</p>